

2021～2025 中期経営計画

WIN 2025

Wisdom and Innovation
for New normal 2025



2021/07/09

目次

1. 2016－2020年度 中期経営計画の振り返り
2. 中期経営計画
3. セグメント別事業戦略
4. 海外事業戦略
5. 研究開発戦略
6. 環境への取り組み
7. 設備投資計画
8. 人事戦略

1. 2016－2020年度 中期経営計画の振り返り

SWING2020 中期経営計画

< 方針 >

連結売上高増大、営業利益率向上

利益重視の経営

研究開発積極的投資

人材育成

グローバル化

< 実績 >

新型コロナウイルスの影響で2020年は未達

受注価格の適正化
自動化推進

研究開発用のサーボプレス導入
プレス加工技術の深化

階層別教育体制を強化

タイ子会社の業績は計画通り
アジア中心に調査実施

2020年度実績 売上高 **133億円** 営業利益 **6億円** 営業利益率 **4.7%**

新型コロナウイルス感染拡大防止による世界的な経済活動の停止の影響で 未曾有の厳しさを経験
しかし 一部の自動車産業を中心に増産体制に転じ 受注が回復
世界的な在宅勤務の定着によるプリンターやデジカメなどのデジタル機器類の販売が増加

2-1. 中期経営計画

2021～2025年度 中期経営方針

1. 2025年 連結売上高増大、営業利益率向上
2. EV時代の波に乗る
3. IATF16949 認証取得
4. 海外子会社の増強
5. 再生可能エネルギー使用促進

WIN2025

Wisdom and Innovation
for New normal 2025

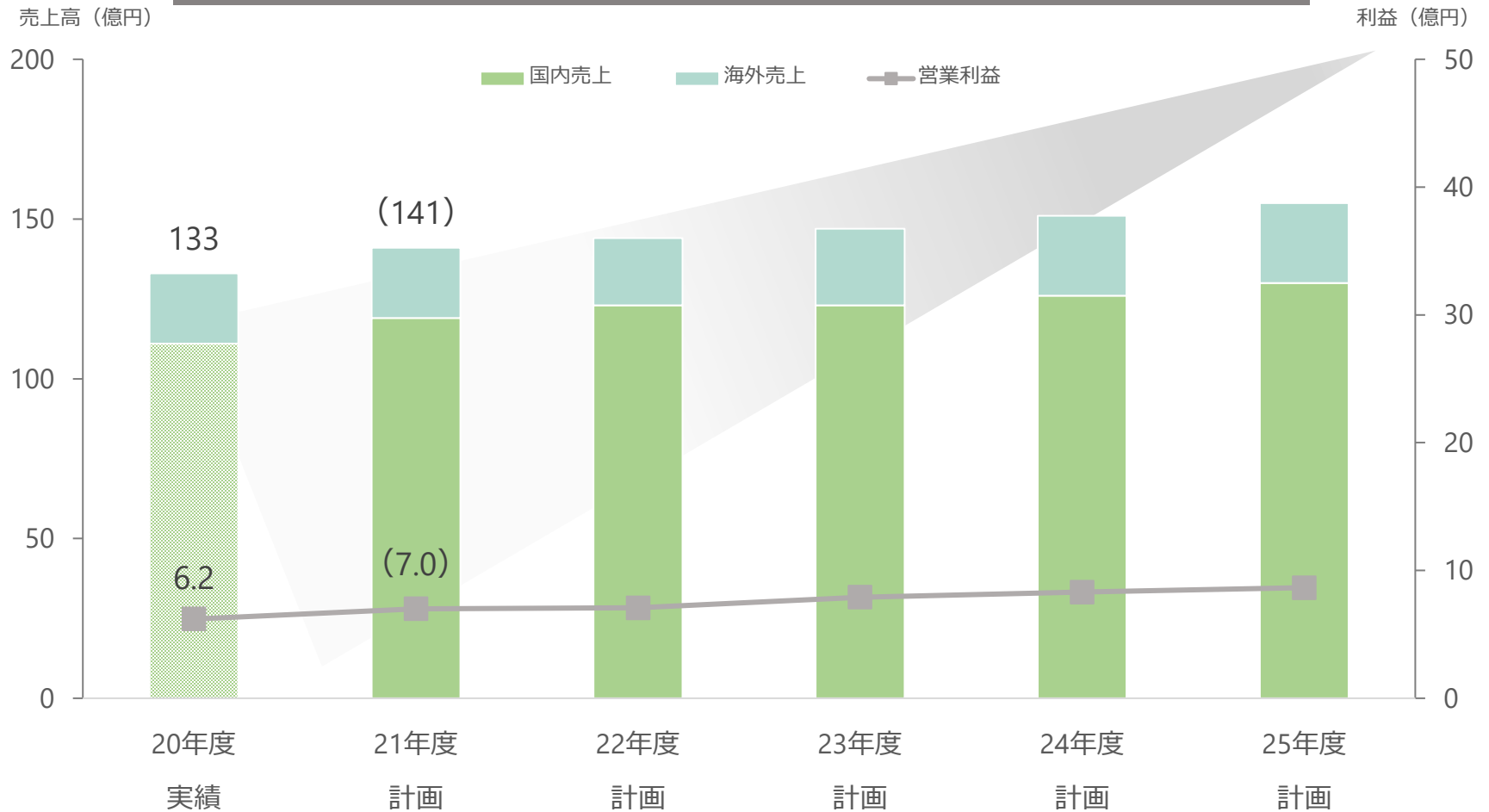
変化の時代

サンコーの英知を結集し、
改革を推し進めていく。

その積み重ねにより、
お客様、協力会社様と共に
勝利を勝ち取っていく。

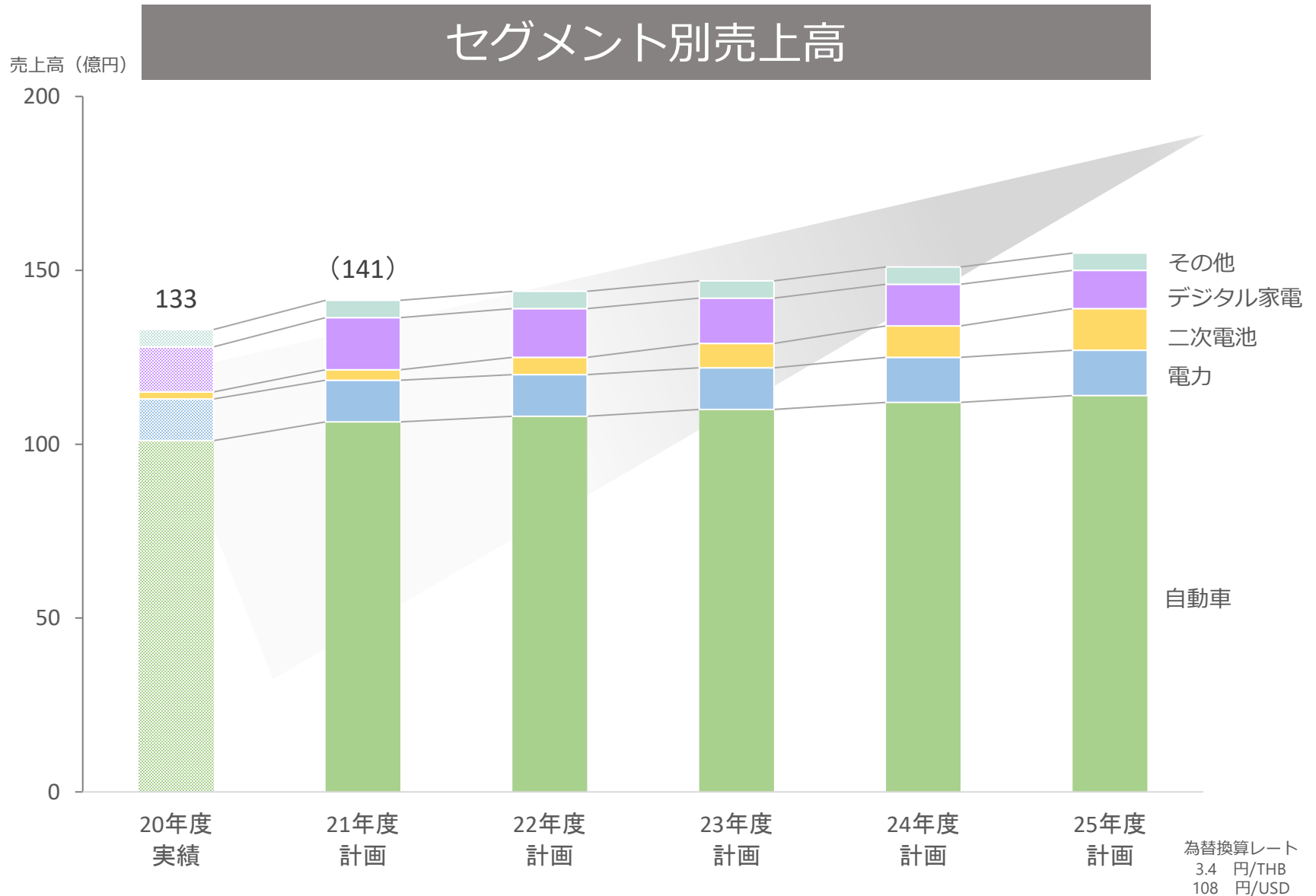
2-2. 中期経営計画

全社売上高・営業利益



為替換算レート
3.4 円/THB
108 円/USD

2-3. 中期経営計画



3-1. セグメント別事業戦略

自動車

E V時代の波に乗る

- ・ E V 関連製品の受注拡大
- ・ 自動車業界QMSへの適合
- ・ IATF16949 認証取得
- ・ 国内外の顧客拡大

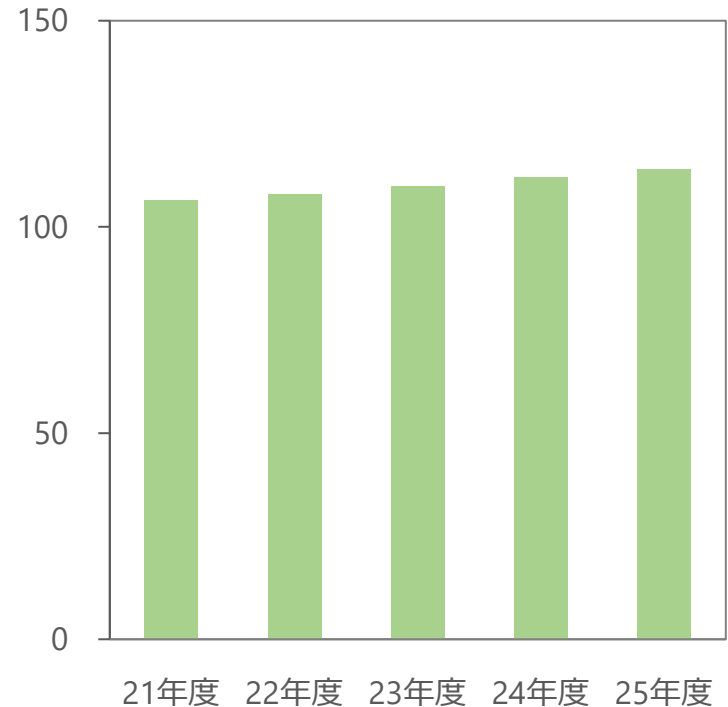
自動化推進による競争力向上

- ・ 協働ロボットの導入加速
- ・ 梱包と搬送の無人化

最新鋭設備の導入

- ・ 大型成形機の導入
- ・ 金型加工設備の刷新
- ・ プレス加工設備の刷新

売上高（億円）



技術・設備の強化と自動化推進で競争力を向上させ E V時代の波に乗る

3-2. セグメント別事業戦略

電力

次世代メーターの受注獲得

- ・次世代メーターのシェア獲得
- ・海外向けメーターへの参入
- ・エネルギー分野の拡大

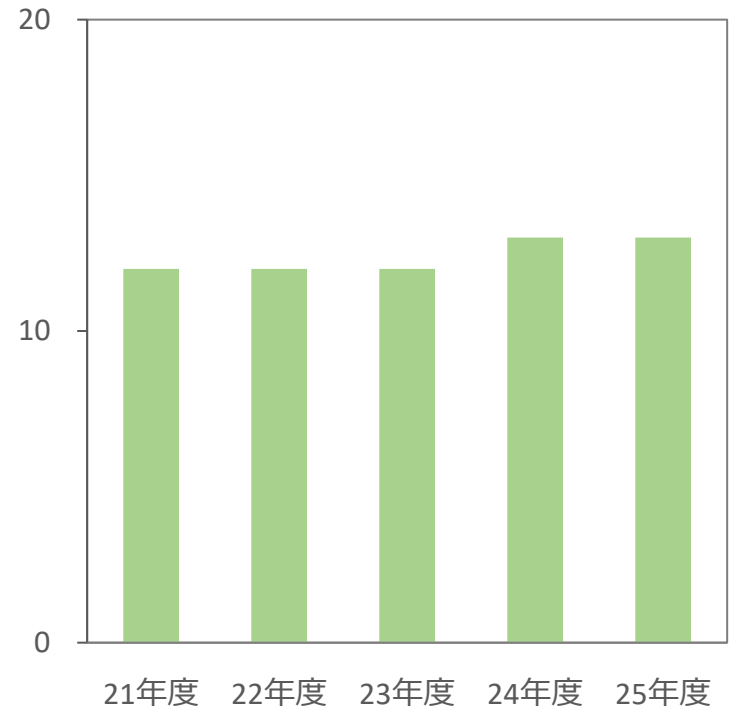
自動化推進による競争力向上

- ・組立ラインの無人化推進
- ・インサート成形の完全自動化
- ・プレス, プラスチックの一貫生産

設備投資の強化

- ・インサート成形機の導入
- ・自動化ロボット導入

売上高（億円）



自動化推進で競争力を向上させ 次世代メーターの受注を獲得する

3-3. セグメント別事業戦略

二次電池

複合加工技術で受注を拡大する

- ・ 複合製品の受注確保
- ・ 大型樹脂ケースの受注拡大
- ・ 新規取引先へのアプローチ強化

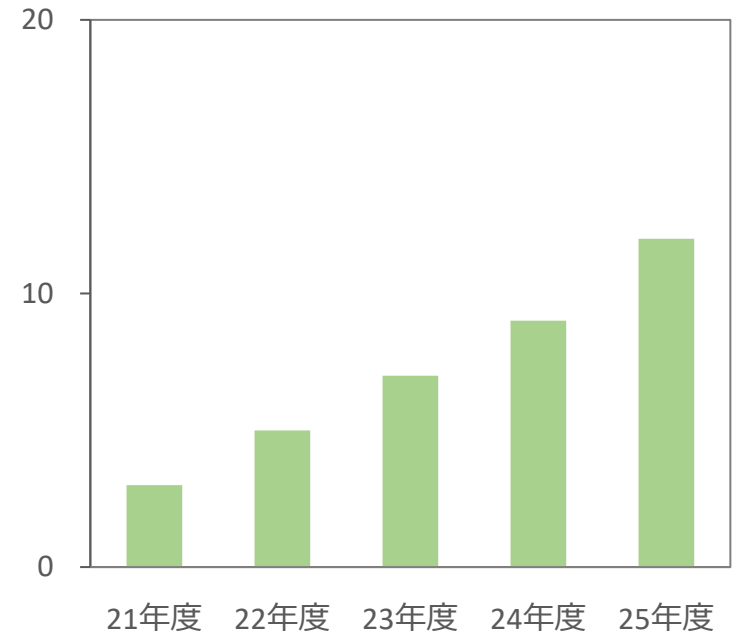
二次電池の技術力を高める

- ・ 電気系技術の向上
- ・ プラスチック金型の技術力向上
- ・ 自動化, 合理化の推進

設備投資の強化

- ・ 大型成形機の導入
- ・ クリーンブース化（コンタミレス）

売上高（億円）



二次電池の技術力と設備力を増強し 新分野で戦える体質へ変革する

3-4. セグメント別事業戦略

デジタル家電

アフターコロナによる需要の変化に対応

- ・一眼レフ, ミラーレスの受注継続
- ・ネットワークカメラへの参入
- ・複合機周辺部品のシェア拡大

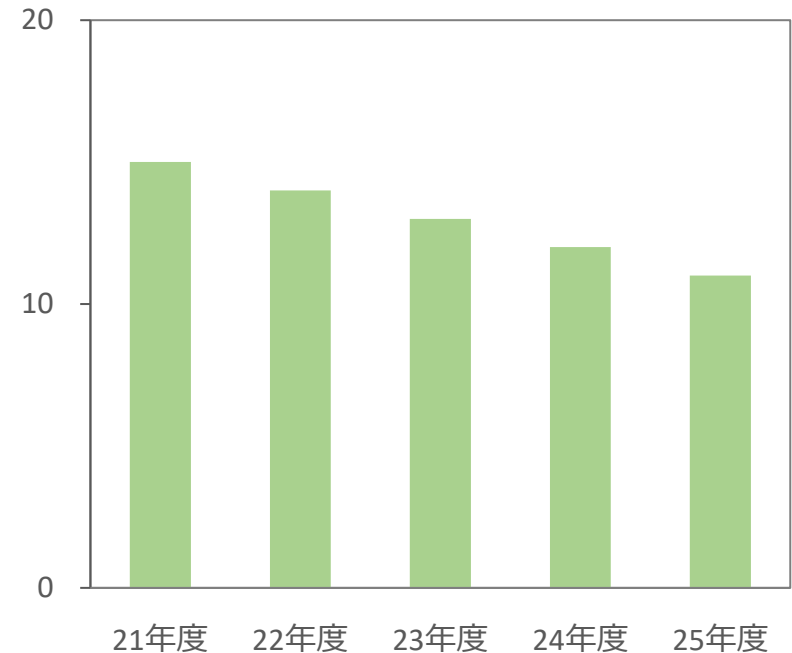
開発力・技術力を高め競合との差別化

- ・小型化と高精度化の追及
- ・顧客要求に応える品質の向上と安定化
- ・協働ロボットの導入

設備投資の強化

- ・自動化合理化機器への投資加速
- ・外観検査の無人化

売上高（億円）



アフターコロナによる変化に対応し シェア拡大と新分野へ参入する

4-1. 研究開発戦略 部品加工技術開発

技術

新技術開発

絞りと鍛造の複合
高難易度絞り
鍛造金型耐久性向上
工法転換

既存技術深化

量産工場支援
材料削減・工程短縮

製品群

新分野へ挑戦

CASE関連
電池関連
パワートレイン関連

既存分野の充実

エアバッグ
その他既存製品

ツール

ITツール活用

絞り成形CAE
鍛造成形CAE
金型センシング
構造最適設計

開発効率向上

サーボプレス
品質工学

開発技術力とITツール有効活用による製品分野の拡大と充実

4-2. 研究開発戦略 複合品加工技術開発

技術

ヒンジ技術深化

多段クリック
自在トルク
高寿命化
小型軽量化

他業務へ技術展開

インサート成形
複数回成形

製品群

新分野へ挑戦

CASE関連
電池関連
パワートレイン関連

既存分野の充実

カメラ
HUD・RSEなど車載

ツール

開発効率向上

自社開発設計ツール
品質工学
過去トラ
FMEA

ITツール活用

構造最適設計
構造CAE

設計技術力と開発ツール有効活用で既存分野を安定確保しつつ新分野へ挑戦

5. 海外事業戦略

海外子会社の増強

2021

プレス設備の増強

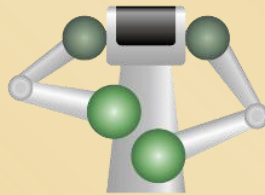
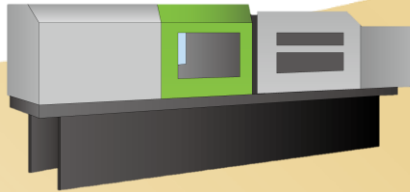
- ・大型プレス機 新設
- ・プレスロボットライン 増設
- ・協働ロボ 推進



2023

プラスチックの拡大

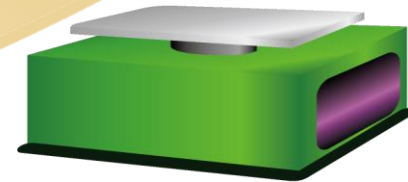
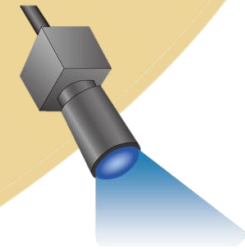
- ・大型成形機 新設
- ・物流倉庫 増設
- ・プレス機 更新



2025

生産能力向上

- ・大型成形機 新設
- ・外観検査 無人化
- ・梱包 インライン化
- ・生産設備 IoT化



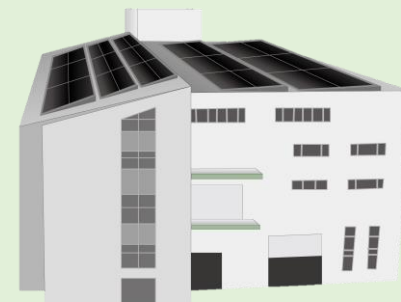
生産現場の自動化省人化
新分野へのチャレンジ

現地スタッフのスキル向上

6. 環境への取り組み

環境基本理念

私たちは、地球保全を企業の使命の一つと自覚し、
地球社会と調和を保ちながら、
「環境にやさしいものづくり」に対して常に努力し、
「持続可能な発展」の国際理念のもと、
循環型社会の構築に貢献していきます。



目標値

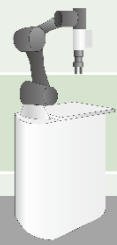
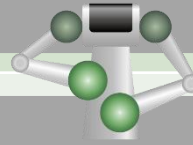
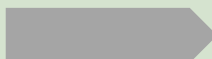
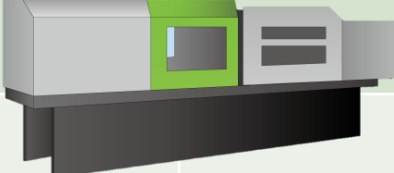
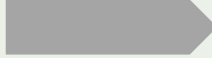
2030年 CO₂ 排出量 45%削減

(2015年度比)

- ・ 太陽光発電，水力発電などの再生可能エネルギーの推進
2025年 購入電力量 15%削減（2020年度比）
- ・ 待機電力などの無駄な電力使用の削減
- ・ 省エネ設備への切り換え



7-1. 設備投資計画

		2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
国内	大型成形機					
	プレス機 更新					
	プレス周辺機器					
	金型加工設備 更新					
	組立ブース					
	ロボット					
海外	大型成形機					
	プレス機					
	ロボット					
	倉庫					

7-2. 設備投資計画

ロボット活用を推進し
生産性向上を目指す

2021

Level 1

ロボット活用の拡大

- ・ロボット普及率 向上

2023

Level 2

ロボット活用の
レベル向上

- ・工場内物流 ロボット化
- ・生産設備 IoT化

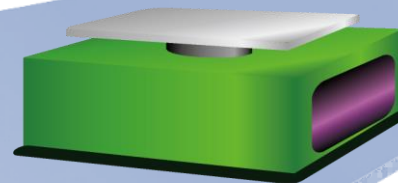
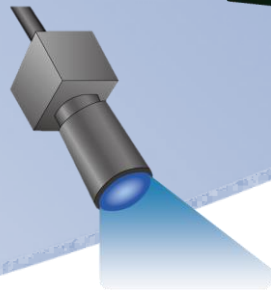
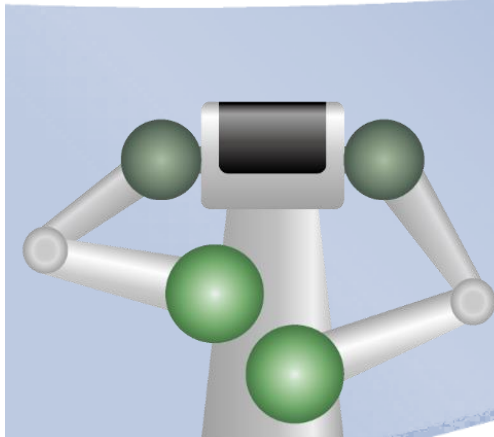
2025

Level 3

工場作業の自動化

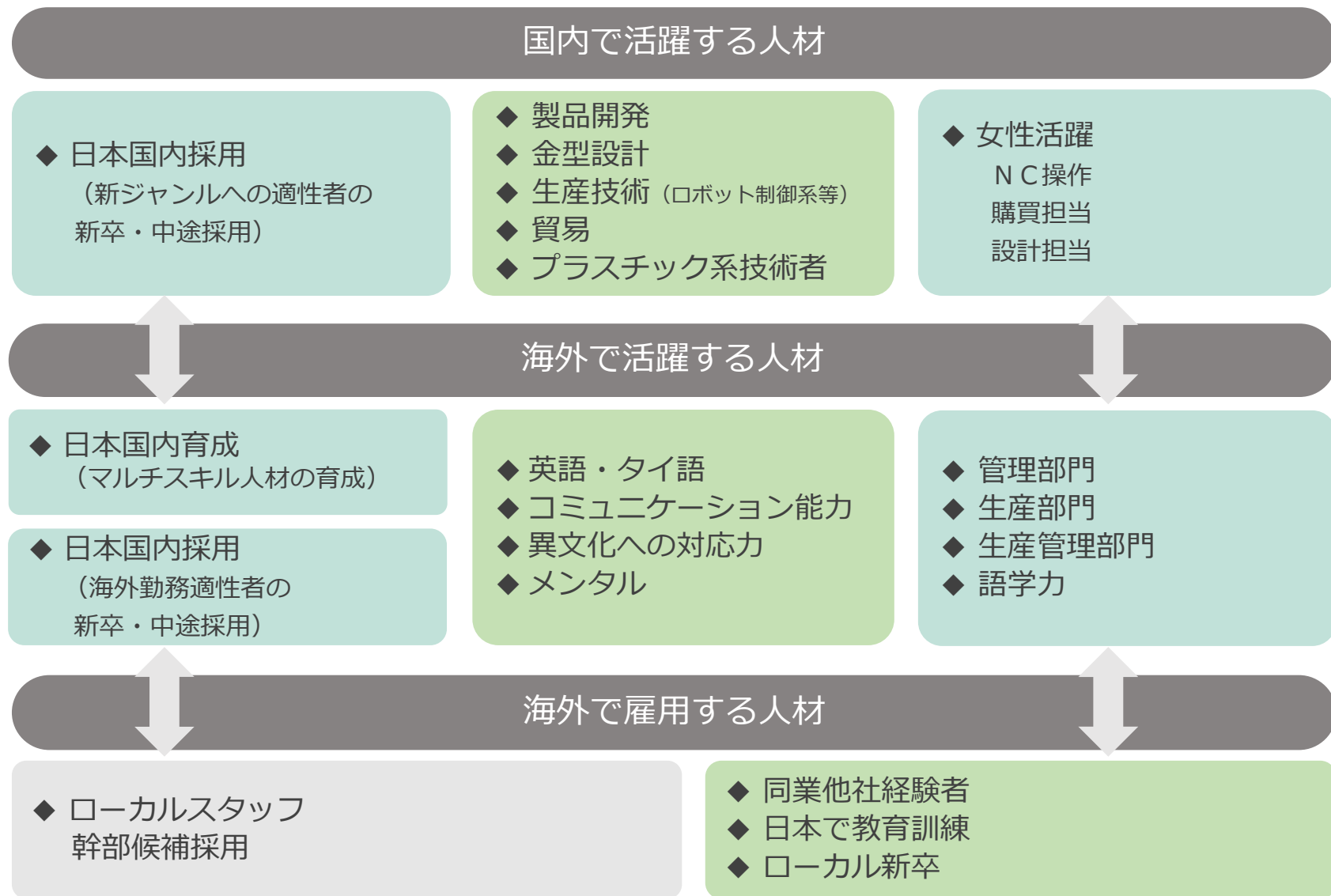
- ・協働ロボ+AMRによる
工場作業の自動化
- ・無人化工場

スマートファクトリー
実現に向けて



- ・協働ロボ+AMRによる
製品搬送と検査

8. 人事戦略



本資料に記載されている情報には、将来の見通しに関するものが含まれています。

これらには現在入手可能な情報を基にした判断が含まれており、リスクや不確実性が含まれています。

今後の経済状況、事業環境の変化などにより将来の見通しが大きく変わる可能性があるため、

将来の見通しに関する情報が正確であること、または記載した情報通りになることを

当社が保証するものではありません。

これらの情報は投資家の方々への当社の状況や今後の考え方を伝えることを目的としており、

当社株式の売買を勧誘するものではありません。